

横田基地における演習について（口頭要請）

令和6年11月20日（水）に北関東防衛局から「令和6年11月21日（木）に実施される基地即応態勢訓練において、すべての横田基地のゲートが短時間閉鎖されることがあり、公共アナウンスシステムや空砲を使用する予定である」との情報提供を受けました。

基地周辺住民は、訓練規模の大小を問わず、基地で行われる訓練については、常に不安を抱えている状況です。

また、当連絡会からは、これまでも、基地訓練に関し、迅速な情報提供を重ねて求めてきたにもかかわらず、訓練前日の夕方の情報提供でした。

については、次のとおり要請します。

- 訓練直前の情報提供では、周辺住民への周知が十分に行えないことから、周辺住民の不安軽減のため、訓練情報の早期提供を徹底すること。
- 夜間早朝に公共アナウンスシステムや空砲の使用を行わないこと。
- 通常の運用時間帯以外での訓練を極力実施しないこと。
- 周辺住民への不安軽減のため、特に、通常の運用時間帯以外で実施される騒音を伴う訓練については、その詳細な日時等について情報提供を行うこと。
- ゲート閉鎖に伴う周辺道路への混雑等の影響が出ないように、努めること。

令和6年11月21日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

リチャード F. マックエルハニー 大佐 殿

横田基地周辺市町基地対策連絡会構成市町長

立川市長	酒井大史
昭島市長	臼井伸介
福生市長	加藤育男
武蔵村山市長	山崎泰大
羽村市長	橋本弘山
瑞穂町長	杉浦裕之

幹事 福生市長 加藤育男